

2021年7月21日
公益財団法人大阪観光局

弊局のSNS投稿の誤植について

大阪観光局において、以下のとおり誤植を含むSNSを投稿していたことが判明しました。このような事態を招きましたこととお詫びいたしますとともに、今後、再発防止に努めてまいります。

1. 事案の内容

大阪観光局では、LGBTQ ツーリズムの更なる促進のための期間限定プロジェクト「OPEN ARMS PROJECT」を展開中でした。その一環としてLGBTQ ツーリズム関連商品をプロモーションするためのFacebook 広告を外部委託にて実施いたしました。

その投稿文章中、「性的指向」と記載すべきところを「性的嗜好」と誤植してしまったものです。

2. 経緯

- ・2021年7月6日(火)16時47分、外部委託先((株)エピグラム)からの指示でSNS 広告を送信
- ・2021年7月21日(水)3時26分、当該広告を受け取った読者の方から誤植についてのご連絡を受ける
- ・2021年7月21日(水)12時22分、誤植を修正
- ・誤植をご連絡いただいた読者に対して謝罪

3. 問題点および今後の対応(再発防止策)

投稿文章の最終確認が出来ておりませんでした。また配信時も、一時的に弊局のFacebook の管理権限を広告先に渡していたため、最終確認できていない文章でそのまま配信してしまいました。

今後は必ず弊局およびLGBTQ に関するアドバイスをお願いしている専門家によるダブルチェックを行うことを徹底いたします。

今回のような事を繰り返さないよう、一段と身を引き締め、皆様に楽しんでいただける大阪を目指していく次第でございます。

4. 連絡先

大阪観光局 マーケティング戦略室 木村